

緩和ケア研修会アンケート

開催日時：平成29年11月11日・12日

◆研修会の評価について

回答人数 39人

	全く良くなかった	あまり良くなかった	普通	良かった	非常に良かった
研修会の日時や会場は、良かったですか。			2	18	19
	全く添っていない	あまり添っていない	普通	添っていた	非常に添っていた
この研修会の内容は、あなたのニーズ・期待に添っていましたか。			3	14	22
	全く理解できなかった	あまり理解できなかった	普通	理解できた	非常に理解できた
この研修会のねらい、内容について理解できましたか。			1	14	24
	全く役に立たない	あまり役に立たない	普通	役に立つ	非常に役に立つ
この研修会で学んだことは、日頃の業務の中で役に立ちますか。			1	11	27

◆研修会を受講されてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・オピオイドの使用やその副作用のコントロールに関して実践的な内容であり、とても役立ちました。
- ・元々緩和ケアには興味がありましたが、各分野専門の方の意見が聞けて参考になりました。特にロールプレイは良い勉強になりました。
- ・講義とディスカッションとロールプレイングとで経験的に知識を整理ができ、勉強になりました。
- ・とても勉強になりました。
- ・今まで緩和ケアにしっかりと関わったことがありませんでしたが、自分にも日頃の診療でできることなどが分かり、非常に勉強になった。この2日間で学んだことを診療に役立てたい。
- ・日頃疑問に思っていたが、調べ辛い手の届かないところまで教えていただいて、とても参考・勉強になった。
- ・なんとなく分かったつもりでいたことをきちんと再確認できた。
- ・患者の立場にたって考えることのできる時間を持つことができ非常に貴重なと思いました。知識不足を実感しました。
- ・緩和ケアにもいろいろな側面があり、今回はそれらの対処等丁寧な説明を受けることができ非常に満足しています。
- ・日頃関わることの少ない疾患群が多く、最初は戸惑ったところもあった。しかし、医師・患者間のコミュニケーションスキルなど、日々診療に生かせるところもあり、実際の症状に対する評価と治療も学べて勉強になった。
- ・緩和ケアについて、日頃疑問に思っていた処方箋の最適な方法、患者さんへの接し方など、具体的に明日からすぐに実践できるような内容でとても良かったです。あの時もっとこうしてあげたらよかったなと反省すべきところもありましたが、今後この経験をぜひ生かしていきたいと思えます。
- ・がん診療、緩和ケアという観点のみならず、普段の診療、患者さんと接する上で気配りしたいことや実践したいことなど、本当に明日から使える内容を教えていただき、大変勉強になりました。ロールプレイも初めは戸惑いもありましたが、とても良い経験でした。
- ・研修医からベテランの先生もいらっしゃる中で、対等な立場で討論できる機会はめったにないと思えます。患者の立場で物事を考えることがあまりなかったので、すごく考えさせられました。
- ・オピオイドの使用の確認や使い分け、患者のコミュニケーションを見直す機会になって良かったです。今後の臨床に役立てたいです。
- ・自分の科は緩和ケアに関わる機会が少なく、今回初めて知ることが多かった。とても勉強になったし、ロールプレイングで患者役を演じたときは、想像以上にショックでこれから医師として働いていくうえで貴重な経験になったと感じた。

・非常に勉強になりました。ありがとうございました。今までの診療で自分に反省すべき点もいくつかあり、また他科の先生のお話も聞いて良かったと思います。

・講師の先生が経験豊富で、安心して受講できました。

・違った見方ができるようになった。様々な立場からの考え方は参考になりました。

・緩和ケアについて、医療的な側面と社会的な側面の両者からアプローチできたことが良かった。また、ロールプレイ等の参加型スタイルが印象に残った。

・オピオイド、抗不安薬等の使用について再確認できた。これら薬剤の導入に役立つと思えた。

・薬剤の具体的な処方方法など、明日からの日常診療にとっても役立つそうです。

・がんを患った患者の気持ちなどを理解することができ、初心に戻ることができました。

・日常でがん患者さんの診療を行っているので、今回の研修会で学んだことは、明日からの臨床に直結する内容であったと思います。特にロールプレイを通して患者さんが心の中でどう思っておられることを上手に引き出せるよう、十分にコミュニケーションをとるように心がけようと思いました。

・普段あまり意識できていなかったことなどについて、詳しく講義していただけたので良かったです。

・様々な診療科の先生が集まって、普段の自分たちとは違った観点からの意見が聞いて良かった。

・本当に難しかったです。あまり臨床にも慣れておらず、普段考えたことのないような議題ばかりでした。だからこそとても勉強になりました。これからの業務で出せるように今日の事を忘れないようにします。

・医療従事者側として、患者さんに配慮すべき点が考えていた以上に多く存在していたため、ロールプレイ中に考えが一瞬停止したりして、今後考えていかなければならないことに気づかされた研修会だった。

・普段できない患者の体験ができたのが、今後の接し方に役立つと思った。

・ロールプレイを通して、他の先生方の考え方を学び、患者の視点に立って、どのように接するべきかについて考える貴重な機会となりました。

・ロールプレイングでの患者さんの立場を経験できたことが一番印象に残っています。実際に経験をしなければわからないことも多いと感じました。

・日常の診療にどう生かすかについても考えて研修を行っていただいたので、大変勉強になり、明日から使っていこうと思える知識を得ることができた。

・オピオイドの用法用量など実際に明日から利用できそうな知識を得ることができて良かった。ロールプレイでは、最近ではなかなか得ることができなかった他の先生が診療にあたる姿を客観的に見る機会であり、反省点など得られることが多かった。

・病棟で使える知識の他に、グループワークなどでのコミュニケーションスキルの獲得や、患者の立場に立つことができたのが良かった。

・実臨床で役に立つ講義やセッションをいただき、大変勉強になった。

・普段あまり関わりのない内容の事を学ぶ良い機会となりました。

・日常の診療において、必要なことを習得・再確認できて非常に有意義な2日間でした。

・講義も系統立てて構成されており、勉強になりました。また、グループディスカッションやロールプレイを通して、現場で困難な場面に遭遇する際に、どのように考えていくか、より実践的に、また、様々な人の意見が聞いて良かったです。

・オピオイドの使い方について非常に勉強になりました。

・精神科医なので直接がんの治療を行うことはありませんが、緩和ケアにおいて、精神的ケアを行う立場として関わることがあります。今回の研修で、基本的な緩和ケアを理解することができたので、今後のリエゾン診療に生かしていけると思います。非常に勉強になりました。

・実際に対応して気づいたが、困ることとして、再発・転移について患者さんに話す際だったり、困った顔をされることにかなりこちらもちらい気持ちになる。この研修を受けて、何が困っているのかなどの聞き方などになるため実践していきたい。

◆あなたが研修会を開催される立場となった場合、今回の研修会で改善をしたら良いと考えられる点がありましたら、お聞かせください。

- 長い講義の時には、間に1分でもいいので休憩が欲しいです。
- 講師の中に、ケアマネや訪問看護師さん等いれば、具体的な話が聞けていいなと思いました。
- ハンドブックは先が見えてしまうので、少し考える意義が減ってしまう気がします。見るつもりはなくても目に入ってくるので。
- がん治療をしている側からの問題提起、緩和治療医との考え方のギャップを検討するセッションがあっても良いと思います。
- 実際に若手として働きながら、同じ土日を2日連続で予定を空けるのは難しかったので、日程を1週間後とかにできればと思いました。
- 色々な紙が配られてぐちゃぐちゃになるので、一つの冊子にまとめてほしい。
- 縦長の会場で最後尾だったので、スライドはほぼ見えなかった。横長の会場が望ましいのでは。
- 休憩時間のタイミングも適切で良かった。
- ディスカッションの時間がもう少しあればなと思いました。初日のロールプレイの設定も非常に難しいとは思いますが、もう少し内容が分かるものであれば嬉しかったです。
- コミュニケーションのロールプレイは大変勉強になりましたが、全員からフィードバックをコメントしなくてもよいかもかもしれません。
- 3人で行うロールプレイは楽しかったが、7人で行ったグループワークは時間が少ないこともあってか、バタバタして意見をまとめるのが困難だった。
- どの内容も重要なことではあったと思いますが、スケジュールがタイトであったと思います。
- プレテストの回答がもう少し早めに欲しいです。
- 患者の体験がしっかりとできるので、良いと思う。
- ワークショップの説明（文面）がもう少し具体的な方が良かったと思います。やることが明確でないと、取り組みまでに時間が掛かり、話し合いの時間が短くなってしまいます。